Forte Partners

スマート セキュリティプラットフォームの導入によりテナント DX を実現



名称
Forte Partners

業種
不動産開発、ビル管理

地域
ブカレスト、ルーマニア

製品
Security Center, Genetec Software Development Kit

パートナー
Helinick

Forte Partners は、ソリューションプロバイダーの Helinick および Genetec と連携し、ビルのリソース管理の効率化とテナントの利便性の向上を実現

ルーマニアの首都ブカレストでは、オフィスビルの利便性、効率性、安全性が向上しています。その理由は、革新的な不動産デベロッパーである Forte Partners が、大手セキュリティプロバイダーやシステムインテグレーターと連携し、ビルのリソース管理の高度化に取り組んでいることがあります。

現在、Forte Partners はブカレスト市内で複数のビル開発プロジェクトを手がけ、国内外のさまざまな企業にオフィス空間を提供しています。同社は、テナントがリソースを最大限に効率的に活用できるよう支援するとともに、コミュニティ意識を醸成することに努めています。

新たな方法でテナントにさらなる価値を提供

Forte Partners は、不動産開発に関してより広い視野に立った先進的なビジョンを掲げています。洗練された現代的なデザインのビルを設計するだけでなく、ビルの運用効率を高め、さまざまな設備やサービスが連携した利便性の高い環境を提供することで、テナントにさらなる価値をもたらすことを目指しています。

この目標を実現するため、同社は駐車場、オフィス、会議室など、ビルの滞在者が使用するさまざまなリソースのデータを集約する手法を開発し、その情報をテナントと共有しています。これにより、テナントは自社の利用環境をより詳しく把握し、日々の状況を理解した上で、業務の改善や効率化を進められます。

Genetec Security Center を活用してテナントの満足度を向上

Forte Partners は、システムインテグレーターの Helinick のサポートにより、まず、Genetec ™ Security Center を導入しました。この統合化セキュリティプラットフォームには、ビデオ監視、入退室管理、リソース管理の各アプリケーションがひとつのソリューションとして統合されています。

当初の主な目的は、駐車場の利用状況を把握することでした。しかし、運用開始後に Security Center に蓄積されたデータから判明したのは、テナントに実際に使用されていたのは、利用可能な駐車スペースの半分にとどまっていることでした。この結果を受けて、Forte Partners は、テナントがビルのリソースをより有効に活用できるよう支援する方法を検討し始めました。最終的には、さまざまな機能を統合したサービスをテナントに提供することを目指しました。

Forte Partners は、Security Center をビル内の施設をより柔軟に管理できるデジタルプラットフォームとして活用する可能性を見出しました。優れた操作性の統合化プラットフォームを利用することで、テナントは各種リソースの空き状況をリアルタイムで確認し、駐車スペースの予約、デスクの割り当て、セキュアな会議室の確保などをいつでも行えるようになりました。

また、テナントはスマートフォンをかざしてビルに入館したり、ドアの開閉やエレベーターを操作することも可能です。NFC と Bluetooth を活用したこのモバイル機能による非接

触での入退館は、新型コロナウイルス感染防止が求められた時期に重要な役割を果たしました。

「ビルのリソース運用を最適化するには、さまざまな要素を連携させる必要があると考えていました。駐車場管理、入退室管理、ビデオ監視が連携された統合化プラットフォームを導入することで、あらゆる業務の簡素化を進め、効率化できると確信していました。」と、Helinick のプロダクトマネージャーである Mihai Gheorghe 氏は説明します。

リソース管理を効率化する先進的なモバイルアプリの開発

Forte Partners は、テナントの利便性のさらなる向上を目指し、Helinick および Genetec と緊密に連携して、テナント企業とその従業員がビル内のリソースをデジタル管理できる、新たな統合ソリューションを開発しました。

開発チームは、Genetec のソフトウェア開発キット（SDK）を活用し、ビルへの入退館管理、共用サービス、スマートオフィスシステム、駐車場、デスクの予約機能を「SpotUs」という名称の単体アプリケーションに統合しています。

現在、この新しいリソース管理ソフトウェアプラットフォームにより、テナント企業とその従業員は、モバイルアプリを使って、いつでもリソースの予約や空き状況の確認を行えるほか、招待した来訪者にも、駐車スペース、デスク、会議室などを利用してもらうことができます。さらに、テナントのコミュニティに参加する他のメンバーとの交流や、さまざまなリソース、サービスへのアクセスも、このソリューションを通じてシームレスに行えます。

今では、ブカレスト市内の複数のオフィス拠点で 7,000 人以上のユーザーがこのアプリを利用できるようになっており、非常に高い評価を得ています。Mihai 氏は次のように述べています。「私たちは日常生活のさまざまなことをスマートフォンで管理しています。それなら、ビルの管理もできて当然ではないでしょうか？」

「ユーザーの方々には、このアプリを喜んで活用いただいています。アプリがもたらす柔軟性や自由度が高く評価され、新しいハイブリッド ワークスタイルへの移行が進む中でも、より効率的に働けるようになっています。テナントが以前よりも職場環境を有効活用されていることを、私たちも実感しています。不動産市場の DX 化の進展は重要なトレンドであり、今後の当社の事業戦略においても欠かせない要素となっています。」と Forte Partners の建設部門ディレクターである Stephen Burke 氏は付け加えています。

テナント同士のつながりを強化するビジョンの実現に向けて

Forte Partners は、今後の SpotUs アプリの進化について明確なロードマップを描いています。次のステップは、ビル管



理システム（BMS）との連携です。これにより、ユーザーは照明や空調などの各種設定をリモートから調整でき、ユーザーはオフィス環境をカスタマイズできるようになります。例えば、Security Center と SpotUs を活用すれば、会議室に人が入ると自動的に照明が点灯するよう設定することも可能です。

Forte Partners はまた、テナント同士がアプリを通じて交流し、ビル内のコミュニティ意識を高めることも目指しています。さらに、テナントと周辺地域の店舗や企業とのつながりを促進することにもつながります。

Genetec のリージョナルセールスマネージャーである Jakub Kozak 氏は、次のように述べています。「弊社の統合化プラットフォームを導入する際に、パートナー企業やエンドユーザーの皆様が発揮する創意工夫には、いつも感銘を受けています。この事例では、Forte Partners と Helinick が、新しい働き方を支援し、人々のつながりやコミュニティの形成を促進することで、不動産業界の変革に貢献しています。」

Helinick および Genetec とのパートナーシップを通じて、Forte Partners は DX 化と相互連携をさらに推進した不動産ポートフォリオを構築し、テナントの働き方の変化により柔軟に対応できるようになりました。その取り組みは、さまざまな企業がデータを活用してリソースの利用状況をより正確に把握し、従業員や来訪者にとって、より快適で効率的な環境を実現することにも役立っています。さらに、単なる業務効率の向上にとどまらず、人々が有意義な形で交流できる機会を生み出し、活気にあふれた、つながりの強いコミュニティを形成しています。

「ユーザーの方々には、このアプリを喜んで活用いただいています。アプリがもたらす柔軟性や自由度が高く評価され、新しいハイブリッド ワークスタイルへの移行が進む中でも、より効率的に働けるようになっています。」

Genetec Inc.
genetec.com/locations
info.jp@genetec.com
@genetec

© Genetec Inc.、2022。Genetec および Genetec ロゴは、Genetec Inc. の商標であり、それぞれの地域で登録されているか登録申請中です。この文書で使用されるその他の商標は、各製品の製造元または販売元の商標です。

UPDATED:05-APR-22